

京都式 地域包括ケアシステムについて

住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために
「福祉安心型社会」の再構築の提案



京都地域包括ケア推進機構

はじめに・・・。

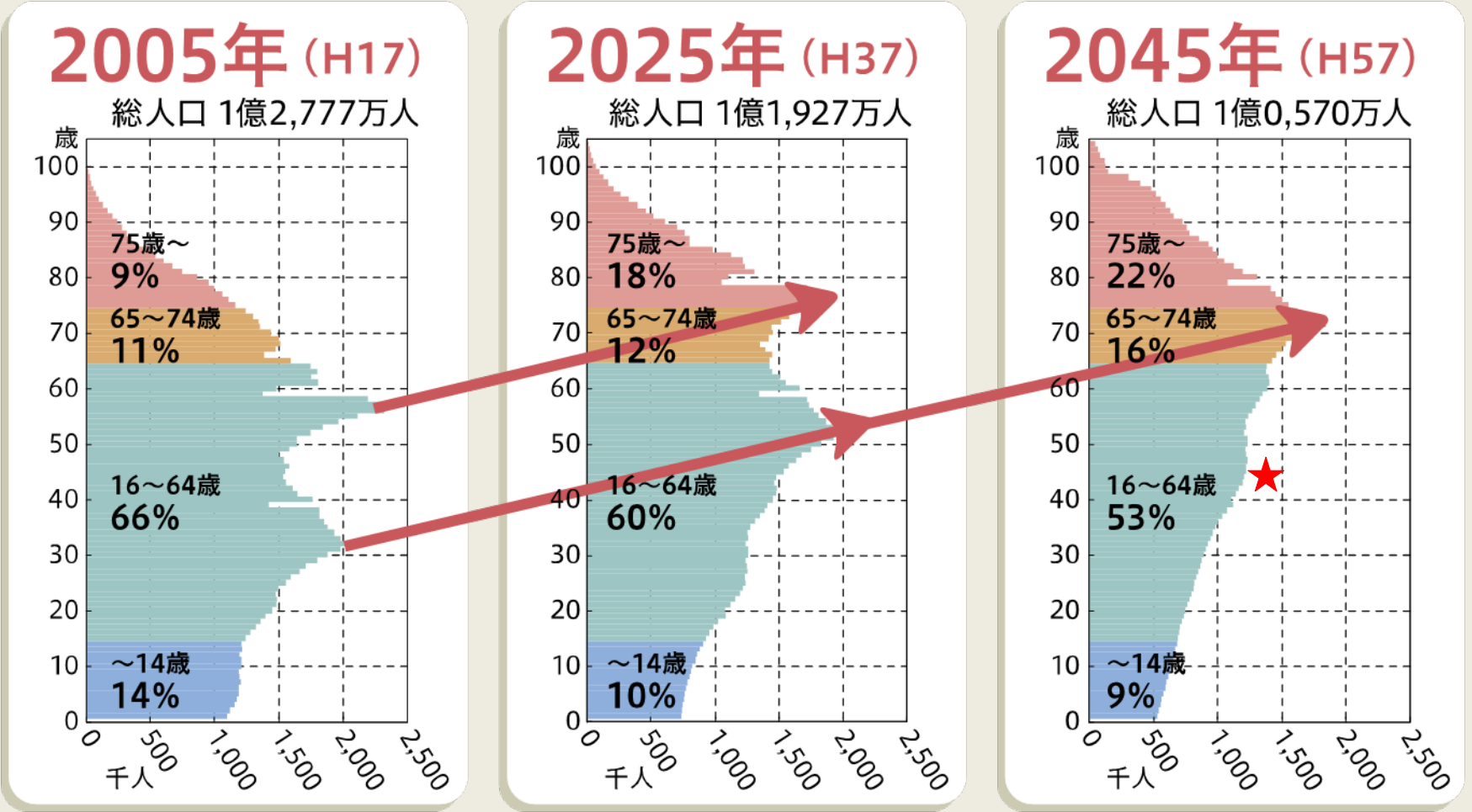
10年、20年・・・
京都府民の将来の安心を見据えた
社会の構築を目指して。

京都ならではの「資源」と、
京都の持つ人の「力」を結集して、

超高齢社会における
あらたな暮らしの未来像を構築し、
全国に先駆けた取組みにより、

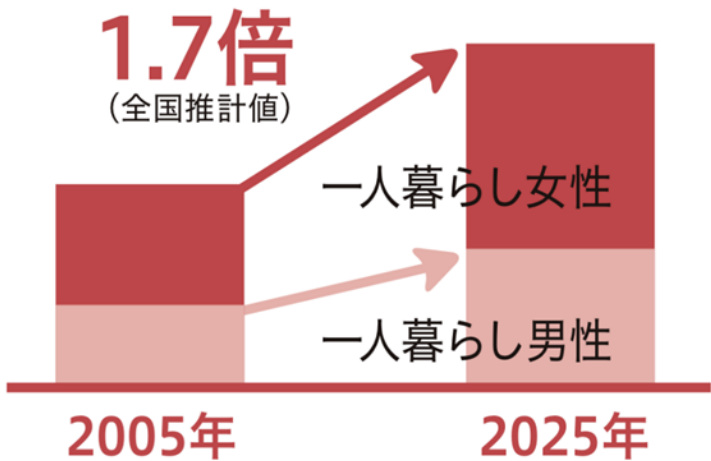
あんしん社会の実現を
目指します。

2025年、「団塊の世代」が後期高齢者に！



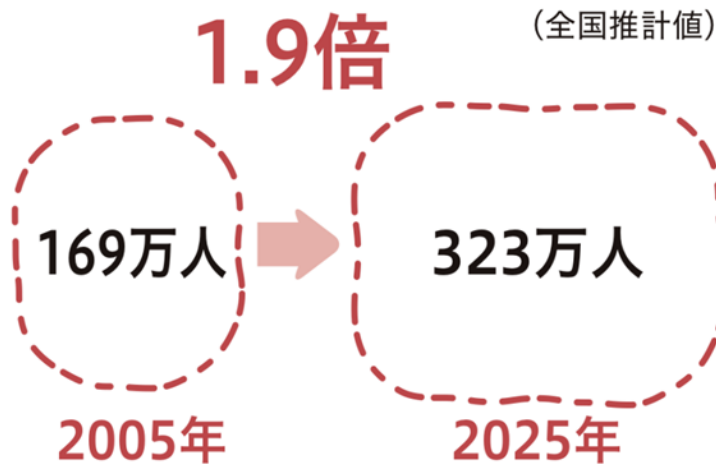
出典：国勢調査 = 国立社会保障・人口問題研究所 日本の将来推計人口

①独居高齢者の増加



2025年には高齢者の一人暮らし世帯の数が、2005年の1.7倍になります。

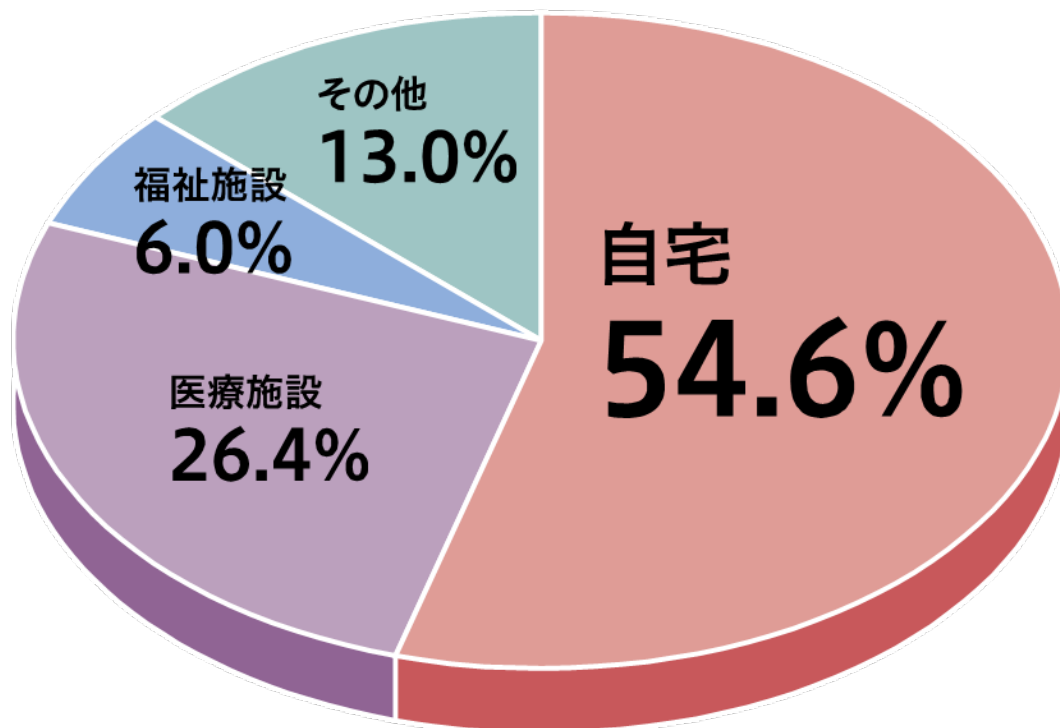
②認知症高齢者の増加



認知症高齢者は今後も増加し、2025年には2005年の1.9倍になります。

半数以上の人が、**最期まで家で過ごしたい**と考えています！

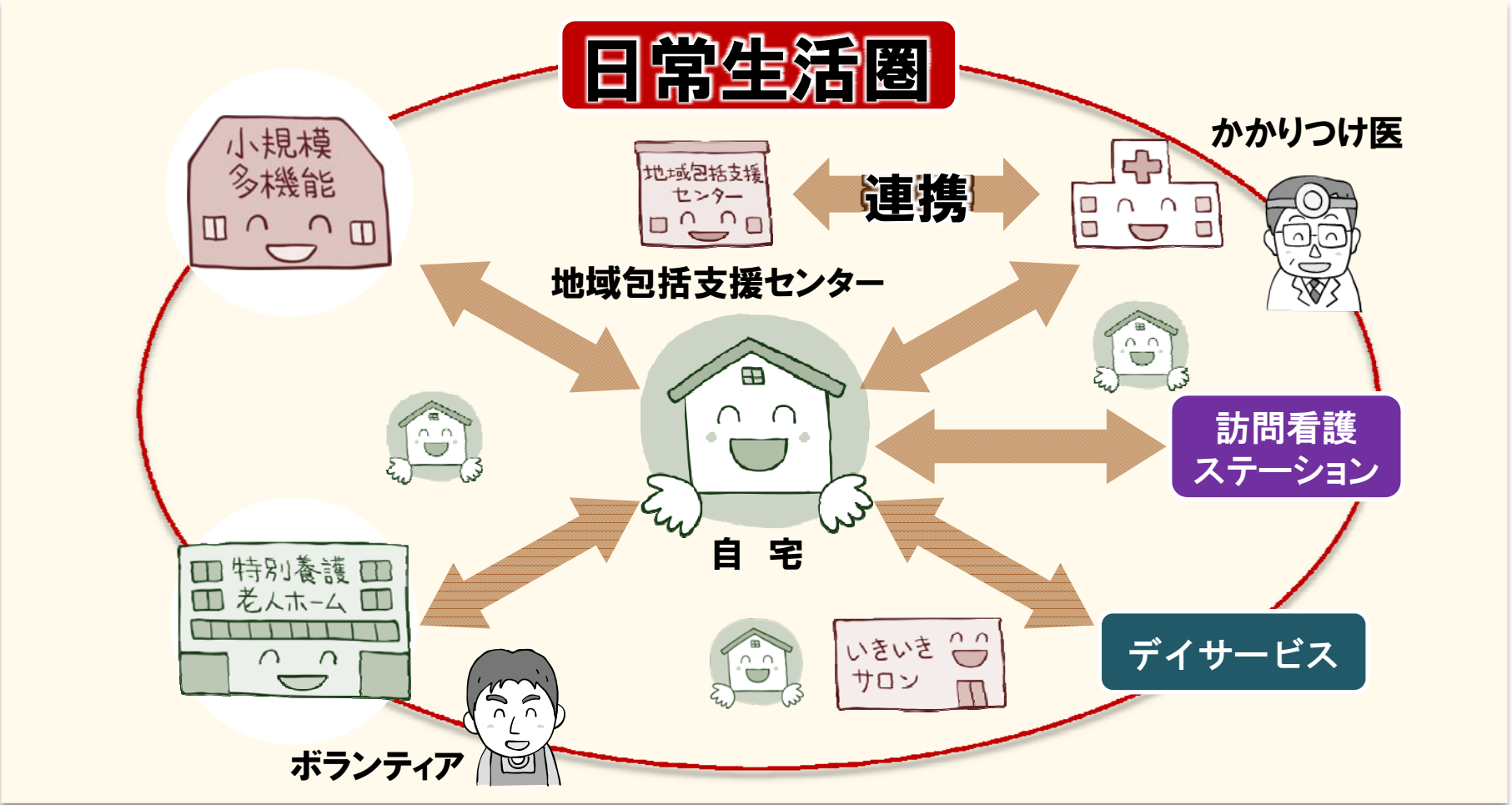
Q. 治る見込みがない病気になった場合、どこで最期を迎えたいか？



しかし、実際は・・・

8割以上の人が医療機関で最期を迎えています！

高齢者が住み慣れた地域で「医療・介護・福祉のサービスを組み合わせる」ことで24時間、365日安心して暮らしていける社会



地域包括ケアを実現！

しかしながら、現状は・・・

医療

介護

福祉



医療・介護・福祉の各制度が独立
サービスが別立て！

その結果、

- ・各サービス間の連携不足
- ・サービス情報の収集が困難
- ・リハビリが途切れがち

在宅に安心して戻れない！

さらに、地域包括支援センターでは……

人手がない…



時間がない…

予防プランに忙殺

余裕がない！

- ・全体業務の7割を予防プランの作成に費やしている
- ・包括的・継続的ケアマネジメント業務に手が回らない

高齢者の生活を支える基盤は・・・

施設

◎特別養護老人ホームの入所申込者
約5,600人

人材

◎介護従事者、**1.3倍** 必要
(H17→H26)



施設や人材が不足！

このような課題を克服するために

その第一歩として

「京都地域包括ケア推進機構」を設置！

- ・ **高齢者を中心に据え、制度の縦割りや隙間を排除**
- ・ **関係団体が一丸となったオール京都体制で地域包括ケアの実現を目指します。**

京都地域包括ケア推進機構では・・・

- ① スーパーバイザー(医師、ケアマネジャー等専門家)を配置
- ② 地域の特性に応じた市町村伴走型支援を実施
- ③ プロジェクトチームによる施策への提案



京都式地域包括ケアシステムを推進！

「医療・介護・福祉」の連携を図るために

病診連携の強化

24時間・365日 **安心できる在宅療養**をサポート

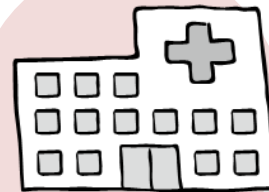


①在宅療養あんしんネットワークのシステム化

専門診断・家族支援（地域連携強化）

認知症疾患医療**センターの設置** 3か所

②認知症疾患医療対策の充実



一貫したリハビリテーションの推進

③総合リハビリテーションの充実



地域包括支援センターを中心とした市町村の取組みを支援するために

（平成23年当初予算）

地域包括ケア総合交付金 創設 **36.5億円**

市町村

地域の特性
を活用した
高齢者施策

＜主なメニュー＞

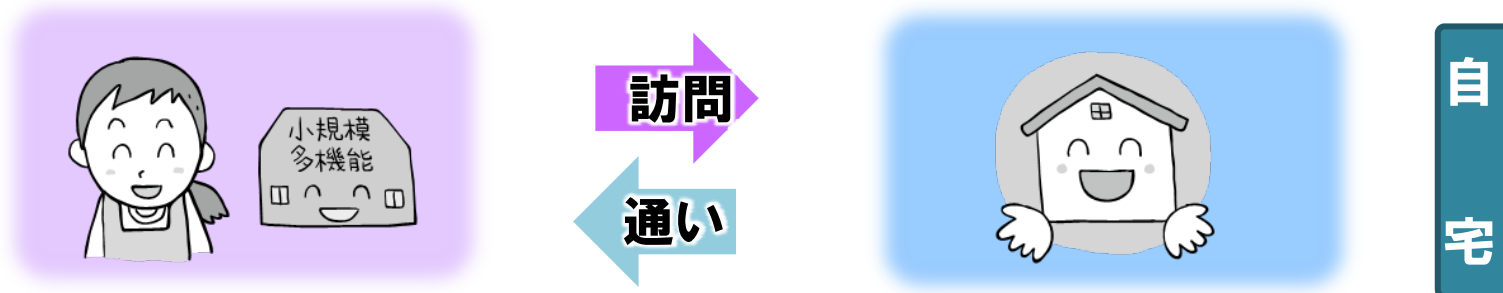
- 地域包括ケアプランの作成支援
- 暮らしのサポートコーディネーター配置
- いきいきサロンの設置

がんばる市町村を応援します！

地域での暮らしを支えるために

① 地域密着型小規模介護施設

総合交付金により、市町村の整備を支援します。



② 高齢者あんしんサポートハウス

目標：平成23～25年 500室、新設します。

③ 特別養護老人ホーム

目標：平成22～25年 2500床以上増床します。

介護・福祉の人材育成・確保を図るために

① 介護・福祉人材

目標：介護・福祉人材を**4,000人**確保します。（H21～H 23）

② 医療と介護の相互研修を実施



医師

介護知識に関する研修



看護師

在宅ケア・介護知識に関する研修



介護職員

たん吸引などの医療ケアの研修



ケアマネジャー

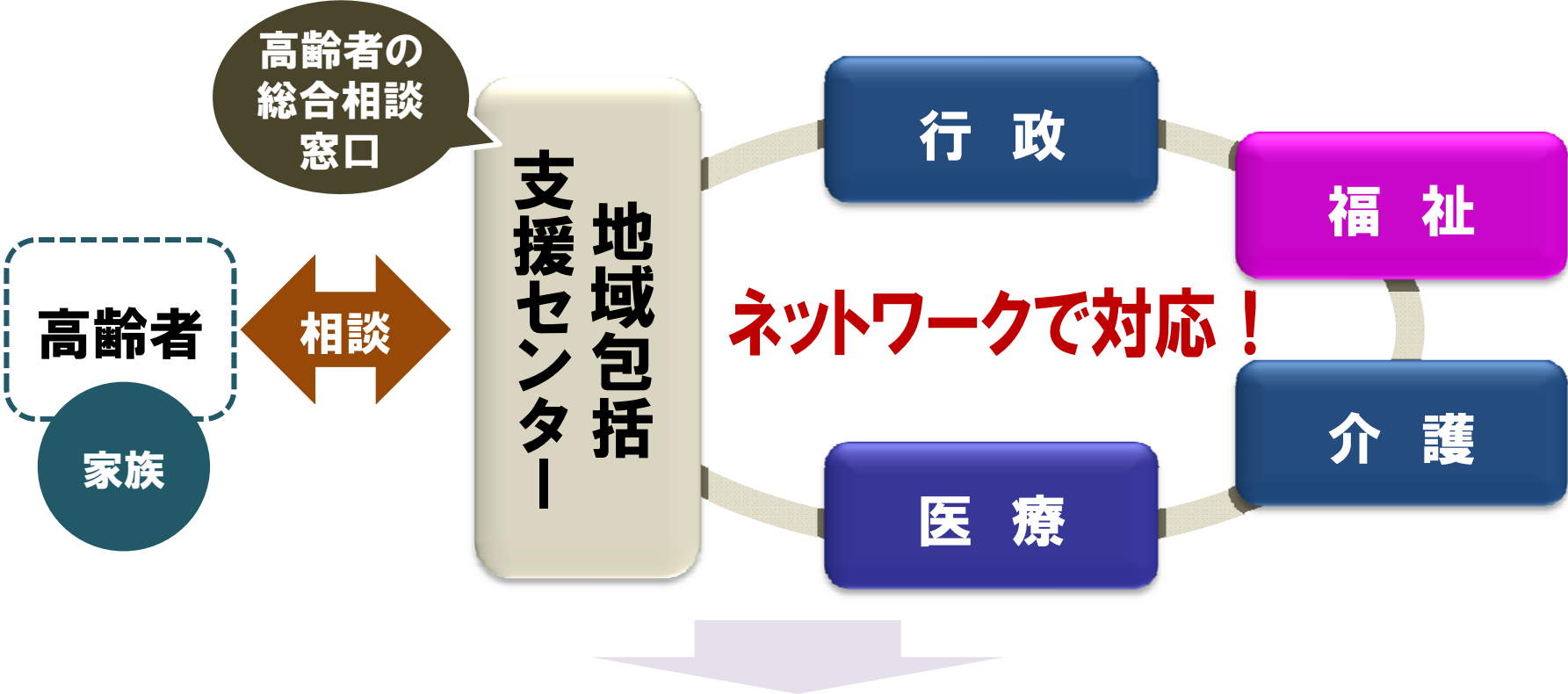
医療に関する研修

③ あんしんサポーター

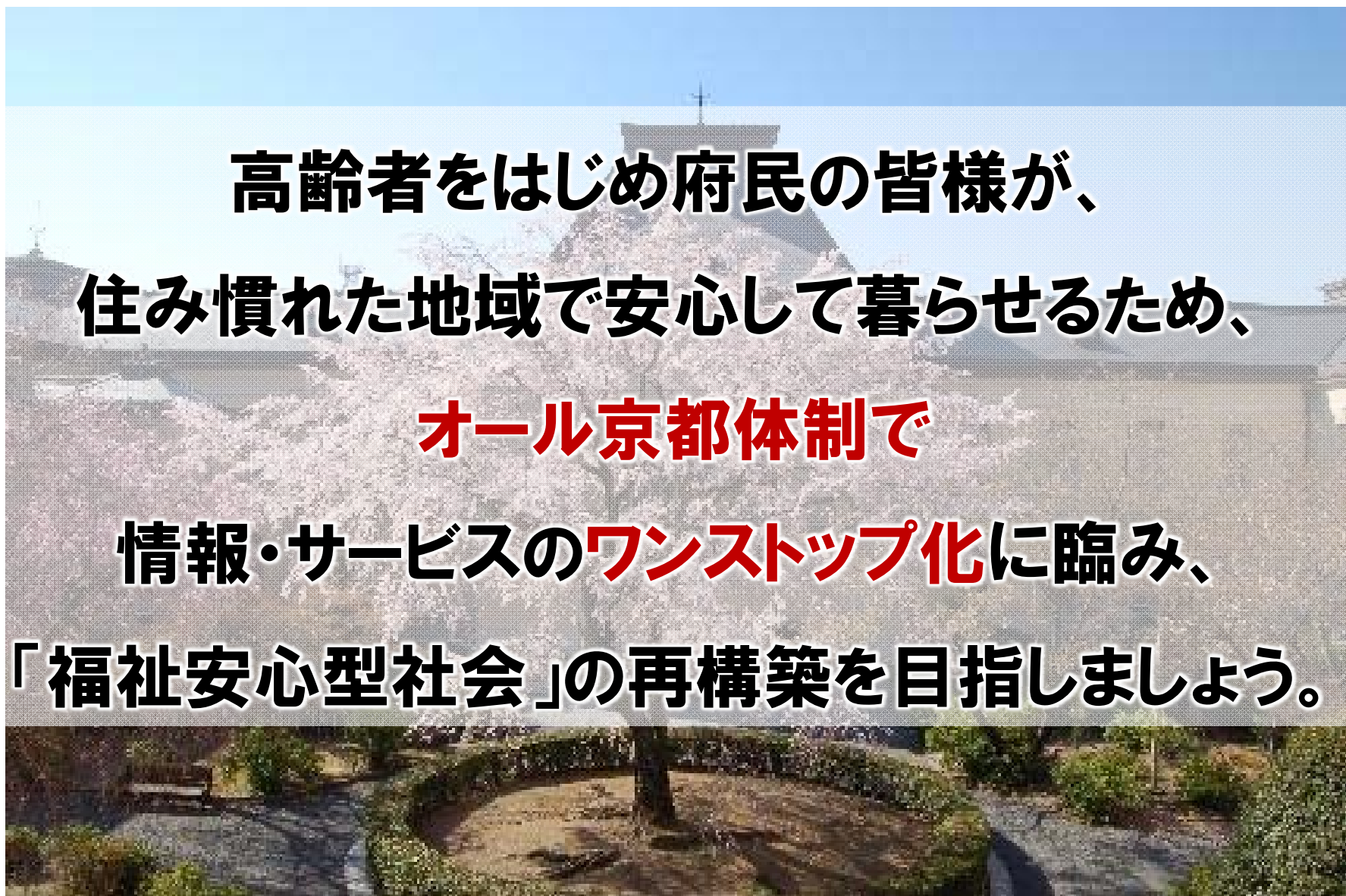
目標：あんしんサポーターを**1,000人**養成します。（～H 26）



安心して暮らせるシステムの構築！



医療・介護・福祉が一体的に提供できる
社会を目指します！



高齢者をはじめ府民の皆様が、
住み慣れた地域で安心して暮らせるため、
オール京都体制で
情報・サービスの**ワンストップ化**に臨み、
「福祉安心型社会」の再構築を目指しましょう。